

パートナーリング・セミナーのご案内

海外建設工事、さらには国内工事への
パートナーリング方式採用の可能性を探る

主 催：国土交通省（社）海外建設協会
後 援：国際協力銀行（予定）

パートナーリングとは：

1980～90年代、米国、英国、豪州、香港等の先進諸国の建設工事では、建設工事管理を、発注者と請負者がそれぞれ工事契約書の条項を自らに有利に解釈、適用して、全面的に対立する「敵対関係」に陥ったり、係争にもなっていた。その結果、工事中断やスローダウン等の影響で工期は遅れ、クレーム紛争の結果としてコスト超過がしばしば発生していた。これらの結果は発注者の負担となり、請負者も多くのリソースを費やすこととなった。各国の発注者（官民共）はこの問題に直面して、「紛争解決の最も効果的方法は、紛争を事前に防止することである」との考えの下、対立を排除した“チームによる協働”を模索し始め、その結果パートナーリングという手法が考え出された。

パートナーリングとは、一つの建設プロジェクトに関わる利害相反者（ステークホルダー）がチームのパートナーとしての行動をする事を前提に、様々な事象への対応に際してそれぞれの立場に優先してプロジェクトに最善の選択を行い、起き得る可能性のあるリスクを未然に防ぐか、最小に食い止めるような協働チームとして遂行することである。

近年、米国、英国、豪州、香港等では、従来の敵対的關係からチームプレー型の協働で共勝（win-win）を達成する「パートナーリング」を適用し成果をあげている。

パートナーリングは、当初ワークショップ、実績モニター、中間ワークショップ、最終レビューのプロセスで進められ、これらプロセスをガイドしていく役割がファシリテーターである。即ち、ファシリテーターとは、パートナーリング関係者間で、当初ワークショップにおいて全員で了解し決定した憲章の下、プロジェクト外目的を達成するために、プロジェクト外進行中に発生する事象に関し関係者間の意見・意思の調整をするなどの役割を果たす。

産官学の連携の下、海外工事へのパートナーリング方式の適用の可能性を探り、また、わが国国内工事における採用の検討に当たっても大いに参考になるもと考える。

本セミナーは、パートナーリングのファシリテーターとして、オーストラリア、シンガポール、香港、中国で活躍されているエバンスペック社の香港事務所長の Colin Jesse 氏を招き、第1部では「公共工事におけるパートナーリング方式採用の背景と動向」及び「公共工事契約におけるパートナーリングの具体的なプロセス及びその成果」などについてわかり易く解説し、第2部のパネルディスカッションでは、発注者（官）、コンサルタント、施工者（民）、ファシリテーター、国際協力銀行（JBIC）、学界の代表がそれぞれの立場からパートナーリングについての考え方を述べていただき、意見交換を行う。

開 催 要 領

- 1 . 日 時 : 平成 1 9 年 9 月 2 0 日 (木) 0 9 : 3 0 ~ 1 6 : 4 0
(受付 0 9 : 0 0)
- 2 . 会 場 : 浜離宮建設プラザ 1 0 階大会議室
東京都中央区築地 5 - 5 - 1 2
TEL 0 3 - 3 5 4 5 - 5 1 5 6 (案内略図参照)
- 3 . 通 訳 : 同時通訳付 (英語 ~ 日本語)
- 4 . 定 員 : 1 5 0 名
(申込先着順、定員になり次第締め切らせていただきます。)
- 5 . 参加費 : 無料
- 6 . セミナー内容 : 別添プログラム参照
- 7 . 申込み方法 : 別紙申込み用紙に記載の上、事務局宛にメール又は F A X に
てお申込み下さい。
- 8 . アンケートへのご協力をお願い :
今回のパートナーリング・セミナーは、ご参加いただく方のパートナーリングに関する理解度にあわせて、講演内容とパネルディスカッションの進行を計画したいと考えておりますので、参加を希望される方は、参加申込みとあわせてパートナーリングに関するアンケートにご協力下さいますようお願い申し上げます。
- 9 . 備 考 : なお、セミナー会場周辺には、昼食を取る飲食店が少ないため、当日、当協会では、お弁当を手配いたしたいと考えております。お弁当を希望される方は、参加申込み書に印 (レ) と個数を記入して下さい。(約 7 0 0 円以下/個)

パートナーリング・セミナー プログラム

時間	プログラム
8:30	参加者登録
9:00～9:30	開 会： 国土交通省 海外建設協会
9:30～10:50	第1部 テーマ：公共工事におけるパートナーリング方式採用の背景と動向 ・背景と狙い ・工事段階のみから設計段階までさかのぼる動向（世界と香港） ・非契約パートナーリングから契約パートナーリングへの動向 講 師：Mr. Colin Jesse (Evince & Peck社香港事務所長)
10:50～11:10	<コーヒーブレイク>
11:10～12:30	テーマ：公共工事契約におけるパートナーリングの具体的なプロセス及びその成果 ・パートナーリングの具体的なプロセス（工事着工から工事完成の期間まで） 典型的な例を紹介 関係者（ファシリテーターを含む） ・パートナーリングを用いた場合と用いない場合の工事プロセスの相違点 ・期待される成果及びその評価方法、クレームの最小化は期待できるか？ 講 師：Mr. Colin Jesse (Evince & Peck社香港事務所長)
12:30～13:30	<昼 食>
13:30～15:30	第2部 パネルディスカッション (Question & Answer) コーディネーター：二宮孝夫氏 (パートナーリング研究会座長) パネラー：Mr. Colin Jesse (Evince & Peck社香港事務所長)
15:30～15:40 (コーヒーブレイク)	青木栄治氏 (国土交通省国際建設経済室長)
15:40～16:40	篠塚 徹氏 (拓殖大学国際学部長) 鈴木 一氏 (海外建設協会専務理事) 宮尾泰助氏 (国際協力銀行プロジェクト開発部調達監理班課長)
16:40	山本幸治氏 (鹿島建設海外支店支店次長) 綿谷昭夫氏 (大林組理事) コンサルタント企業代表 他
16:40	閉 会

< 講師等のプロフィール >

1 . 講師 (プレゼンター)

Name: Colin Jesse

Position: Principal - Manager - Hong Kong

Location: Hong Kong

コリン氏は香港及び中国におけるエバンス・ペック社の全体的な管理と業務の責任者です。

エンジニアリング及び建設業界にて33年の業務経験があり流暢な広東語を操るコリン氏は、1979年に香港に移住し、土木・建築プロジェクトに広く係ってきました。2005年にエバンス & ペック社に参加する前は、建設業界に対し管理・エンジニアリング・コンサルティング等のサービス提供、一方で官公庁、建設会社、デベロッパーや公的な組織にパートナーリングやバリューエンジニアリングの講演を行ってきました。また、建設工事等の分野にける仲裁や裁判において、その専門的な見識を述べています。

2 . エバンス・ペック社 (Evance&Peck社)

エバンス・ペック社は、20年前にシドニーで二人の仲間によって設立された国際的なコンサルタント会社で、現在はアジア・オーストラリア地区で220人の従業員を抱えるまでに急速に成長しました。

共同設立者グレアム・ペックは次のように述べています。

「当社の成長は、上質な業務を心がけてきたことによる当然な結果であると言えるでしょう。私ともう一人の共同設立者であるマル・エバンス氏とは、1985年にお互いの専門能力を尊重してビジネスを始めました。どんな企業であれその成長のために重要なことは、仕事の質を維持すること、そして、決して停滞してはならないということがポイントだと言えます。」

同社はシドニーに本社を、オーストラリア、シンガポール、香港、中国に事務所を置いている。なお、香港においては、パートナーリングのファシリテーターを殆ど独占しているといわれる

平成19年 月 日

(社)海外建設協会 澤田行
(FAX: 03 - 3551 - 0148)

パートナーリング・セミナー参加申込み書

日時:平成19年9月20日(木)09:30~16:40

会場:浜離宮建設プラザ 10階大会議室
東京都中央区築地5-5-12

会社名: _____

住所: 〒 _____

連絡担当者所属/役職: _____

電話: _____

参加者の氏名(和文/英文)	所属/役職(和文・英文)
和文:	
英文:	
和文:	
英文:	
和文:	
英文:	

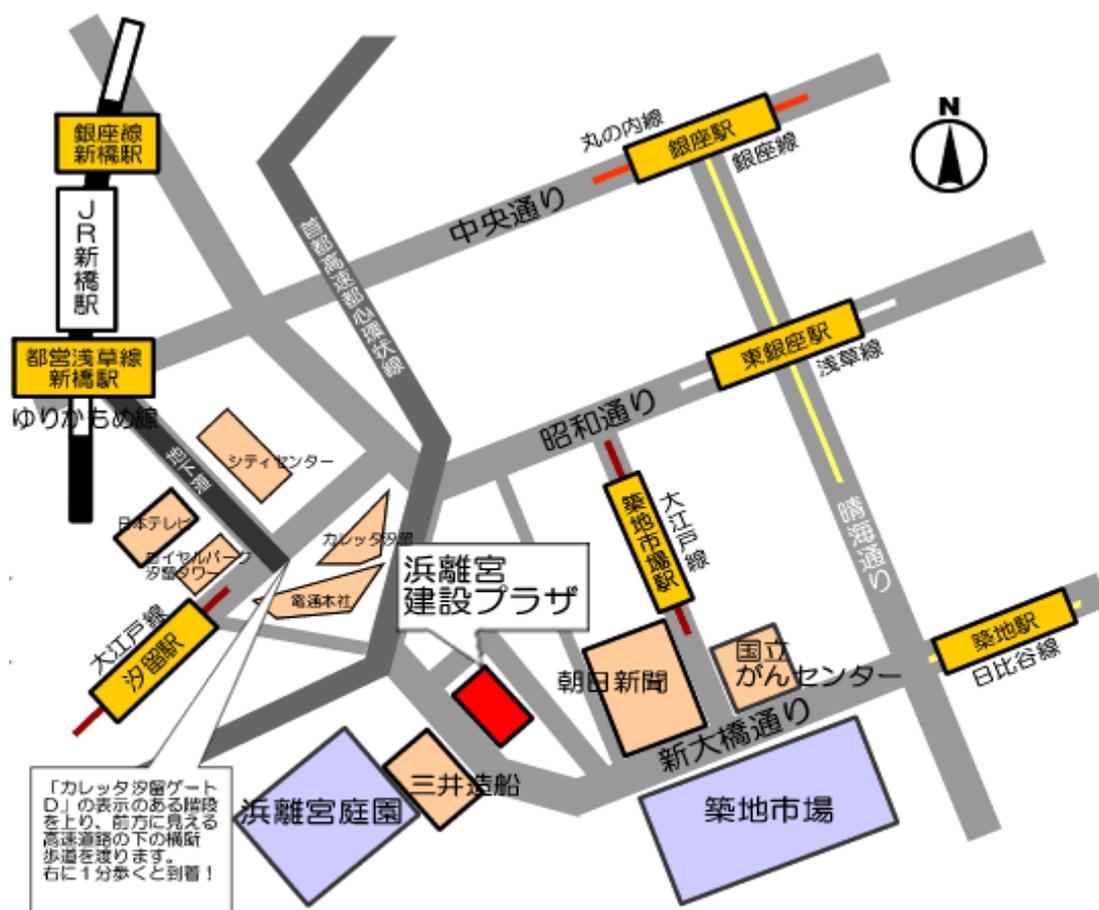
パートナーリングに関するアンケート

パートナーリングについて、どの程度ご存知ですか。

お弁当の申し込み: 希望する (個)

<本件担当者> 海外建設協会総務部 部長 松井、課長 鈴木、調査役 澤田
TEL: 03 - 3553 - 1631 FAX: 03 - 3551 - 0148
E-Mail: ysawada@ocaji.or.jp

会場案内図



「カレッタ汐留ゲートD」の表示のある階段を上り、前方に見える高速道路の下の横断歩道を渡ります。右に1分歩くと到着！

- 最寄駅
- JR新橋駅、地下鉄新橋駅から徒歩10分
JR新橋駅の扇森口から地下歩道を通る道順が便利です。
(もしくは地上3階のペDESTリアンデッキ(遊歩道)を通ることもできます。)
 - JR新橋駅銀座口からバス5分
1番乗り場 築地中央市場行 「築地5丁目」下車すぐ
 - 大江戸線汐留駅、築地市場駅から徒歩5分

< 会場お問い合わせ >

(株)イーエス・マネジメント
 東京都中央区築地5 - 5 - 12 浜離宮建設プラザ10階
 TEL : 03-3545-5156 FAX : 03-3545-5139